

平成23年度 下野市各会計予算特集号

思いやりと交流で創る新生文化都市

快適で安心なまちづくりをめざして



平成23年度予算がスタート

下野市の平成23年度予算がスタートしました。一般会計は201億7,000万円で、前年度に比べ、0.9%の増となり、特別会計と水道事業会計を合わせた予算総額は、約325億4,400万円で、前年度に比べ、1.3%の増となりました。厳しい財政状況の中、下野市における総合計画の着実な推進を図るために編成した新年度予算についてお知らせします。

栃木県下野市財政課

TEL/0285 (40) 5552

FAX/0285 (40) 5572

E-mail zaisei@city.shimotsuke.lg.jp

平成23年度予算

一般会計 201億7,000万円 (前年度比0.9%増)

平成23年度の一般会計予算は、総額201億7,000万円で、平成22年度当初予算総額と比べると、1億8,000万円、0.9%の増となりました。財政的には税収の落ち込み等依然として非常に厳しい状況下にあります。限られた財源のなかで、引き続き学校施設や道路、橋梁などの計画的改修に取り組み、また、平成28年3月開庁予定の庁舎建設事業や新規に予防接種費用等を計上した結果、前年度より若干の増額予算となりました。

歳入

●自主財源 (市独自の財源で、歳入に占める割合が高いほど財政が豊かといえます。)

市税は、景気悪化に伴う市民税の減や、新築家屋の減少に伴う固定資産税の減により前年度比1億9,625万円、2.2%減の85億9,431万円を計上しました。

繰入金は、その多くが基金からの繰入であり、不足する財源補てんのため、財政調整基金から6億2,000万円、公共施設整備基金から1億円、地域振興基金から2,240万円を計上し、前年度比2億6,669万円、55.3%増の7億4,910万円を計上しました。自主財源全体としては前年度比1億3,916万円、1.3%の増となりました。

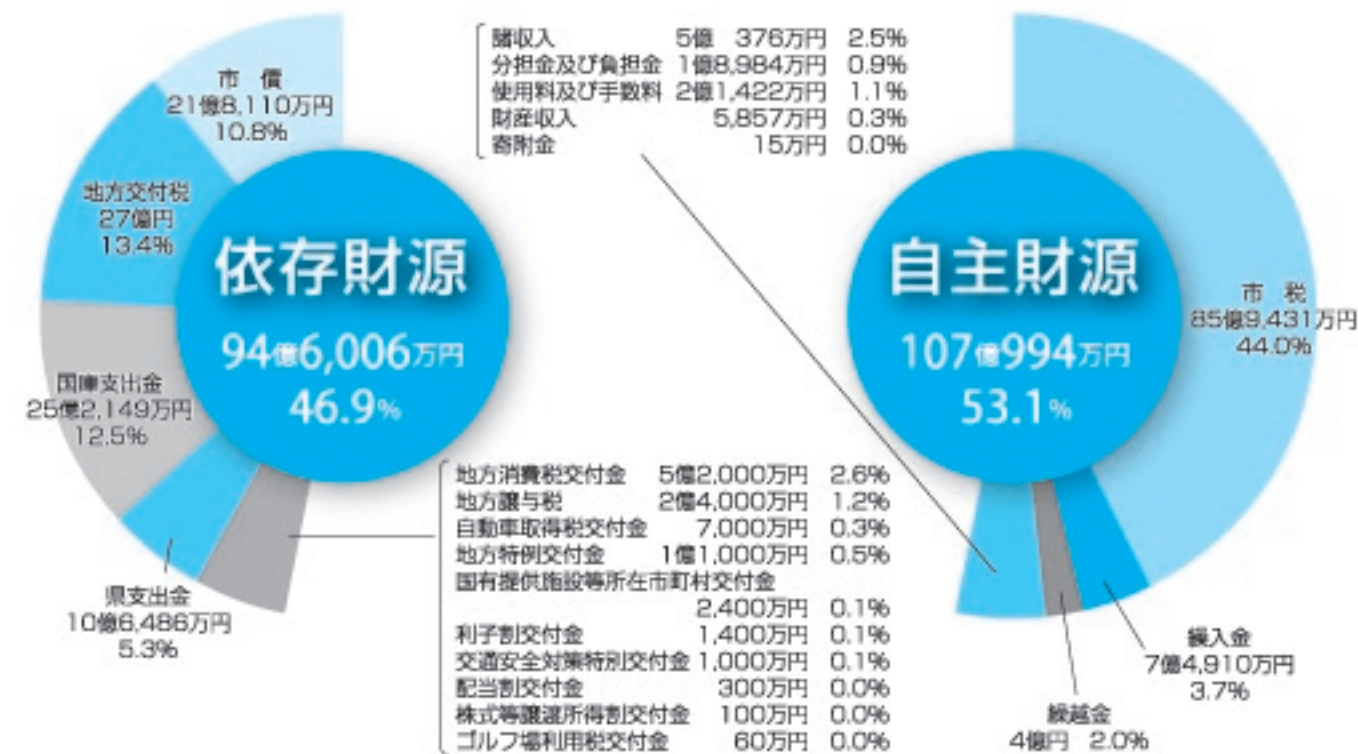
●依存財源 (国や県から交付を受けたり、市債として市が借入れるお金です。)

市債は、普通交付税の不足分として臨時財政対策債を13億円発行するほか、合併特例債を活用し、小学校校舎改修事業、市道整備事業等のために8億4,720万円の借り入れを計上し、合計21億8,110万円となり前年度比3億4,400万円、13.6%の減となりました。

地方交付税は地方財政計画等により、普通交付税で前年度比2億円、9.1%増の24億円、特別交付税では前年度同額の3億円、全体では前年度比2億円、8.0%増の27億円を計上しました。

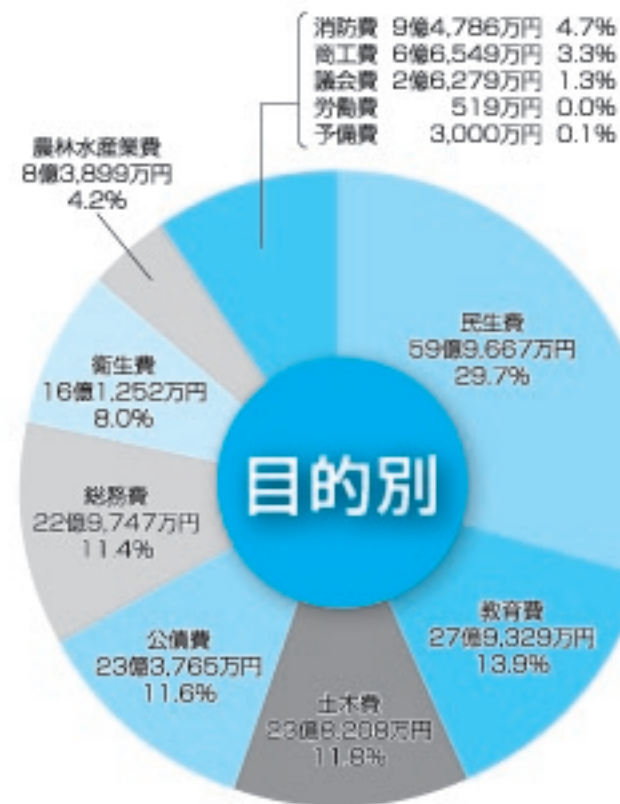
国庫支出金は、子ども手当交付金11億9,020万円、道路橋梁等整備への社会資本整備総合交付金1億8,715万円、下長田地区へのまちづくり交付金1億4,000万円、学校改修への安全・安心な学校づくり交付金1億5,422万円、生活保護費負担金3億3,675万円、障がい者自立支援給付費負担金2億1,769万円等、合計25億2,149万円を計上し、前年度比7,861万円、3.2%増となりました。また、県支出金は、緊急雇用補助金9,423万円、子ども手当負担金1億4,575万円のほか、子宮頸がん等ワクチン接種促進特例交付金、子ども医療費、農村振興総合整備事業交付金等を計上し、前年度比6,723万円、6.7%の増となりました。

依存財源全体としては、前年度比4,084万円、0.4%の増となりました。



歳出

目的別



民生費は、従来からの各種医療費助成や生活保護費、子ども手当、国民健康保険・後期高齢者医療制度への負担金を計上したほか、新たに石橋北小の学童保育室整備事業4,311万円やファミリーサポートセンター事業費、高齢者保健福祉計画策定事業費を計上し、前年度比5億7,985万円、10.7%の増となりました。

総務費は、庁舎建設事業委託費、10月開始予定のデマンドバスに関わる経費等が増額となりましたが、従来一括計上していた臨時職員賃金を各款ごとに振分けたことにより1億9,508万円の減になったほか、庁舎等整備基金の積み立て、国勢調査に要する経費等が減となり、前年度比4億848万円、15.1%の減となりました。

教育費は、学校教育事業で小中学校管理や教育振興経費のほか、石橋北小他4つの小学校校舎大規模改修事業や石橋小の給食施設改修事業、国分寺小のプール改修事業、また、新たな事業として、学校だけでは解決困難な問題に対処するための学校教育サポート事業などの費用を計上しました。社会教育事業では生涯学習施設の管理運営費や、文化財の保存整備のための経費のほか、新規に文化遺産を生かすためのホームページ用コンテンツ作成、全国スポーツレクリエーション祭(キンボール大会)の費用などを計上し、前年度比2億9,676万円、11.9%の増となりました。

土木費は、新規事業として、橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁の修繕事業、公園台帳整備事業、都市計画の基礎調査業務費を計上したほか、市道石1-4号線他2路線(下長田地区)まちづくり交付金事業、公共下水道や3地区土地区画整理事業への繰出金のほか、道路新設改良費や公園等の維持管理経費等を計上し、前年度比7,840万円、34%の増となりました。

農林水産業費は、完成した道の駅「しもつけ」の第3セクターへの指定管理料を含む管理事業費に3,261万円、農業振興地域整備計画策定業務に関わる費用を計上したほか、県営土地改良事業負担金、農業集落排水事業への繰出金等を計上しましたが、全体では道の駅整備事業の完了に伴い前年度比10億7,947万円、56.3%の大幅減となりました。

衛生費は、新規事業として小児肺炎球菌、ヒブワクチン接種事業の全額公費負担、高齢者肺炎球菌ワクチン接種助成事業を計上し、前年度比2億8,915万円、21.8%の増となりました。

性質別

人件費は、新規採用の抑制等で歳出抑制に努めましたが、議員共済組合負担金の増により前年度比733万円、0.2%の増となりました。

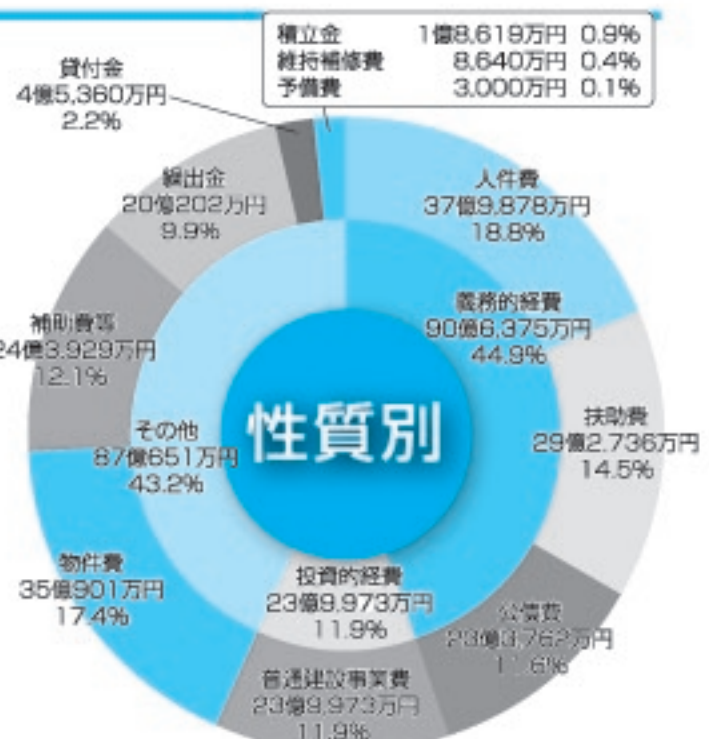
物件費は予防接種事業の増及び新たに市内公共交通運行事業委託や道の駅しもつけ管理事業を計上したため、前年度比1億1,180万円、3.3%の増となりました。

扶助費は、子ども手当・児童手当の増により、前年度比2億8,432万円、10.8%の増となりました。

補助費等については、後期高齢者医療事業医療費療養給付費負担金や特別保育補助事業等の増額により、前年度比508万円、0.2%の増。単独事業費においては、市営基地造成事業の増額や庁舎建設事業を計上したこと等により、前年度比3億2,649万円、50.7%の大幅増となりました。

義務的経費(人件費・扶助費・公債費)は、前年度比5億2,586万円、6.2%の増、投資的経費(普通建設事業費)は、4億1,988万円、14.9%の減、その他の経費は、前年度比7,401万円、0.9%の増となりました。

★義務的経費 支出が義務づけられ任意に節減できない経費
★投資的経費 支出の効果が社会資本形成に使われる経費





小学校における郷土料理教室

1 みんなで学び文化を育む ふれあいのまちづくり

①次代を担う人材の育成

- スクールアシスタント配置事業** (6,883万円)
児童一人一人を大切にすきめ細かな指導と効果的な授業を展開するため、学校の実情に応じて小・中学校16校にアシスタントを配置します。
- 児童生徒英語活動事業** (2,592万円)
児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の向上を図るため、外国語指導助手を小・中学校に配置します。
- 国分寺小学校プール改修事業** (1,250万円)
施設の老朽化が著しいため、計画的に全面的な改修を行い、安全性、利便性の向上を図ります。
- 石橋小学校給食施設改修事業** (1,300万円)
ウェット方式の給食調理室を、ドライ方式に改修し安全・安心な学校給食を提供します。
- 小学校校舎改修事業** (5億3,290万円)
古山小において校舎の耐震補強工事の実施及び、24年度に計画している大規模改修工事の実施設計をするとともに、薬師寺小、石橋北小、及び吉田西小においては、設計に基づき大規模改修工事を行います。また、国分寺東小においては大規模改修工事の実施設計を行います。
- 奨学金貸付事業** (360万円)
教育の機会均等を図るとともに、有能な人材を育成し、市の教育が進展することを目的に、能力があるにもかかわらず、経済的理由により修学が困難な学生・生徒に対し、無利子で奨学金を貸付けします。
- 幼稚園就園奨励費・幼稚園第二子等保育料減免補助事業** (1億247万円)
保護者の経済的な負担を軽減するため、私立幼稚園に就園している満3歳児及び、3、4、5歳児を持つ保護者の所得に応じ保育料を減免します。また同時に2人以上就園している場合、第2子以降に対し、補助の要件に応じ保育料を減免します。
- 児童生徒就学援助費事業** (1,567万円)
経済的な理由により就学困難な児童生徒の保護者に対して、就学費の一部を援助します。
- 学校教育サポート事業** (601万円)
学校のみでは解決困難な事案に関し、関係諸機関が連携して学校運営が円滑に進められるよう解決を図ります。

思いやりと交流で創る 新生文化都市 下野市

平成23年度 一般会計予算に盛り込まれた主要事業No.1

②生涯にわたる学びの機会の充実

- 団塊の世代・セカンドステージ支援事業** (18万円)
団塊の世代の大量退職に伴う社会貢献活動者の育成、支援のため各種事業・講座を実施し、市民主体のまちづくりの人的な体制整備を行います。
- 全国スポーツ・レクリエーション祭開催事業** (1,494万円)
全国スポーツ・レクリエーション祭は、広く国民にスポーツ・レクリエーション活動を全国的な規模で実践する場を提供し、国民の生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の振興に資することを目的に毎年各県で開催されています。下野市は「キンボール大会」の会場になっており、11月6日(日)の大会開催に向けて準備を進めます。
- 南河内体育センター照明改修事業** (630万円)
老朽化に伴う誤作動により停電等が頻繁に起こり、利用者へのサービスが低下していることから、照明機器の改修工事を実施します。



全国スポーツ・レクリエーション祭 リハーサル大会

- 南河内東部運動広場整備事業** (6,340万円)
サッカー人口の増加に伴い、東部運動広場を3カ年計画で整備し、市のサッカー専用グラウンドとして整備します。(今年度は、駐車場整備工事、トイレ整備工事、フェンス嵩上げ工事を実施)
- 豊かに暮らす文化の振興**
- 国際交流事業** (443万円)
国際感覚豊かな人材の養成と国際親善に寄与するため、市民に対する語学指導や国際交流に関する諸事業を実施します。



下野国分寺跡

- 甲塚古墳保存整備事業** (212万円)
甲塚古墳から出土した形象埴輪の保存整備を目的に、保存整備委員会を開催するとともに人物埴輪の復元実演及びトレース図作成業務を実施します。
- 国分寺跡保存・整備事業** (8,789万円)
国指定史跡である下野国分寺跡の保存、管理及び整備を目的に保存整備委員会の開催や、園路広場整備工事・植栽工事を実施します。
- 薬師寺跡保存整備事業** (366万円)
国指定史跡である下野薬師寺跡の保存及び整備を目的に、保存整備委員会の開催や、未発掘地の現地発掘調査を実施します。

2 知恵と意欲で 創造性豊かなまちづくり

- ①**大都市近郊農業の振興**
- 果菜ほ場整備事業** (3,917万円)
将来の農業生産を担う経営体(担い手)を育成し、地域農業の中心的な役割を担えるよう区画整理や水路、農道等の生産基盤の整備を行います。
- 栃木県植樹祭事業** (450万円)
合併5周年記念事業として「栃木県植樹祭」を天平の丘公園で開催し、市民に森林や緑の大切さを理解してもらうとともに森林環境の保全に対する意識の向上を図ります。
- 担い手支援事業** (731万円)
本市農業の安定的な経営を確立するため、自らの創意工夫に基づき農業経営の改善を計画的に進めようとする人を担い手と位置付けし、重点的に支援措置を講じることで、担い手の確保並びに育成等を図ります。

- 地域ブランド支援事業** (518万円)
下野市を代表する「ブランド」となる産地産農作物を掘り起こし、生産を支援するとともにブランド野菜を目指します。

②工業・商業の振興

- 中小企業制度融資(促進)事業** (4億6,964万円)
市内の中小企業者が資金調達を容易に行えるよう、融資保証制度及び保証料補助を行います。

③シティ・セールスの振興

- 天平の花まつり・菊まつり開催事業** (1,504万円)
多くの遺跡が点在する天平の丘公園を中心に、各まつりを開催し、市内外からの誘客事業を実施し、下野市のPRと商工業の活性化を図ります。
- 道の駅しもつけ管理事業** (3,261万円)
完成した道の駅しもつけにおいて産業の振興、シティセールス、地域間交流、都市農村交流、地産地消の推進を図るため、管理運営を指定管理者(道の駅しもつけ)に委託します。



3月にオープンした「道の駅しもつけ」

3 都市と田園が共生する快適な 環境で躍進するまちづくり

①秩序ある土地利用と快適な住環境づくり

- 地籍調査事業** (1,763万円)
一筆ごとの所有者、地番、地目を調査するとともに、境界(筆界)の位置及び面積について正確な測量を行い、地籍図と地籍簿を作成します。
- 仁良川地区道路整備事業** (1億7,728万円)
国の補助事業である「まちづくり交付金事業」を活用し、仁良川地区の整備促進を図ります。
- 区画整理事業特別会計繰出金** (3億4,628万円)
仁良川地区、下古山、石橋駅周辺の各区画整理事業特別会計に繰出し、事業の推進を図ります。

②人に優しい交通環境の整備

- 市内公共交通運行事業** (3,729万円)
市地域公共交通総合連携計画に基づき、平成23年10月を目標に、デマンドバスによる実証運行を開始します。
- 家屋耐震化修繕事業** (1億2,800万円)
橋梁寿命化修繕計画に基づき、順次修繕工事を実施します。

4 安心して暮らせる 健康で明るいまちづくり

①生涯健康のまちづくり

●新型コロナウイルス対策事業 (290万円)

新型コロナウイルス対策の推進を図ることを目的として、関係機関の連絡会議を開催するとともに市民への感染予防の啓発を行います。

●母子保健事業 (7,291万円)

母子の心身の健康増進及び疾病の早期発見を目的に、妊婦・新生児に対する保健指導や健康診査を医療機関に委託します。また、不妊治療については、該当する夫婦の経済的負担軽減を図ります。



歯の衛生週間(フッ素塗布)事業

●地域医療体制整備事業 (979万円)

小山地区医療圏の救急医療施設に対する運営補助及び施設の充実により、市民の生命を守ります。

●健康増進事業 (1,110万円)

健康増進法に基づき40歳以上の市民の健康増進を目的に各種事業を実施します。

●乳幼児健康診査事業 (988万円)

疾病の早期発見や、精神運動発達面の遅滞を把握することを目的に、各種健康診査を行い早期療育に繋げます。また、育児不安など児童虐待予備軍の親子関係等を支援します。

●がん対策事業 (6,918万円)

各種がん検診の実施により、疾病の早期発見と早期治療につなげます。

●予防接種事業 (9,270万円)

定期予防接種を実施することにより、発病や重症化の防止と感染症のまん延を予防します。

●小児・高齢者肺炎球菌、ヒブワクチン接種助成事業 (7,970万円)

肺炎球菌及びヒブワクチン接種を受けるものに対して、予防接種に要する経費を全額公費負担(高齢者肺炎球菌は一部助成)することにより、経済的負担を軽減し、市民の健康の維持を図ります。

②支え合いのまちづくり

●地域活動支援センター事業 (3,202万円)

障がい者等の地域生活支援の促進を図るため、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等を併用する地域活動支援センターの機能を充実強化します。

平成23年度 一般会計予算に盛り込まれた主要事業No.2

●重度心身障がい者医療費助成事業 (6,606万円)

重度心身障がい者の医療費の一部を助成し、健康の保持及び福祉の増進を図ります。

●子ども医療費助成事業 (1億8,788万円)

中学校修了前の児童・生徒を扶養している方に対し、医療費の一部を助成し、児童の健全な育成を支援するとともに福祉の増進を図ります。

●自立支援医療費給付事業 (4,513万円)

身体障がい者が日常生活、職業生活により適合するよう、自立支援医療費の一部を給付し、身体機能障がいの軽減又は改善を図ります。

●福祉タクシー事業 (1,682万円)

通院等に必要の交通の便を確保するとともに外出等による社会生活の質の向上を図るため、電車、バス等の公共交通機関を利用することが困難な心身障がい者及び80歳以上の高齢者にタクシー利用券を交付します。

●障がい者自立支援事業 (4億2,865万円)

障がい者及び障がい児が有する能力を活用し、自立した日常生活を営むことができるよう、障がい福祉サービスの提供を行い、福祉の増進を図ります。

●ねたきり老人等介護手当・紙おむつ購入券給付事業 (1,330万円)

在宅のねたきり高齢者及び認知症高齢者を介護している方に対して、介護手当を支給し労をねぎらいます。

また、紙おむつ購入券の給付も行い、ねたきり高齢者、認知症高齢者、重度の身体障がい児・者等の家族の福祉の向上を図ります。

●長寿祝金事業 (1,075万円)

高齢者の長寿を祝し敬老の美風を涵養するため、100歳長寿祝金と75歳以上の節目の年齢を迎える高齢者への敬老祝金の贈呈を行い、高齢者福祉の向上を図ります。

●子ども手当・児童手当・児童扶養手当事業 (1億930万円)

子ども手当については、次代の社会を担う子どもの成長及び発達に資することを目的に、また、児童(扶養)手当については、児童を養育する家庭の経済負担を軽減し、あわせて児童の健全な育成と資質の向上を目的に手当を支給します。



ボビーくらぶ リトミック



転倒骨折予防教室

●妊産婦医療費助成事業 (1,423万円)

妊産婦に対し、その医療費の一部を助成することにより疾病の早期発見と受療を促進し、母子の健康増進及び福祉の増進を図ります。

●学童保育室整備事業 (4,311万円)

保護者が就労等により昼間家庭にいない児童に対し、その健全な育成を図ることを目的として、石橋北小に学童保育室を整備します。

●ファミリー・サポート・センター事業 (318万円)

保育園や学童保育事業では支援できない部分をファミリーサポートセンター事業で支援することにより、就労しやすい環境を作り、仕事と育児の両立を図り、かつ、地域の子育て機能の強化を図ることを目的とします。

●生活保護事業 (4億5,000万円)

生活保護法に基づき、生活に困窮する世帯に対して保護費を支給し、最低限度の生活を保障するとともに自立助長を図ります。

●高齢者保健福祉計画策定事業 (606万円)

高齢者保健福祉の総合的な推進と介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施を図るための老人福祉計画と介護保険事業計画の2つの性格を併せ持った計画を策定します。

③保険・年金の充実

●後期高齢者医療事業 (3億4,329万円)

後期高齢者医療制度の適正な医療費の確保を図るため、一部負担金を除いた医療費をそれぞれの負担割合で医療保険の各保険者、国、県、市で負担します。

5 豊かな自然と調和した 快適で安全なまちづくり

①快適な環境の創造

●市営墓地造成事業 (1億8,054万円)

墓地需要に対して、長期的・安定的に墓地の供給を図るため、適正規模の墓地造成工事を行います。

●小山広域保健衛生組合・クリーンパーク茂原 ごみ処理施設負担金 (5億7,726万円)

市内から排出される一般廃棄物と、市内全域から排出される尿等の適正な処理を推進します。

●住宅用太陽光発電システム設置費補助事業 (1,080万円)

太陽光発電システムを住宅に設置する方を対象に、12万円を限度とし設置費の一部を補助します。

②安全・安心なまちづくり

●石橋地区消防組合負担金 (7億9,475万円)

1市2町で構成する消防組合へ負担割合により負担金を拠出します。

●防犯灯設置及び管理事業 (1,746万円)

防犯灯の設置(100基)及び維持管理を行います。

●消防ポンプ車整備・消防器具置場建設事業 (4,063万円)

地域防災力の向上と防災基盤の強化を図るため、更新・整備計画に基づき老朽化した消防ポンプ自動車の更新と消防器具置場の建替えを行います。

●消防団運営事業 (4,478万円)

火災や災害時に対応するため訓練や点検等消防団の活動、各種事業を行います。



消防団通常点検

6 住民と行政の協働による 健全なまちづくり

①協働のまちづくりの推進

●地域情報化推進事業 (3,902万円)

地域情報化計画に基づき、地域イントラネット・地域情報流通基盤システムの維持管理及び有効活用を図るとともに、市民向けアプリケーションを運用し、市民サービスの向上と地域活性化を進めます。

●男女共同参画推進事業 (570万円)

男女共同参画社会の実現を目指した男女共同参画プランの推進を図るため、講演会や情報紙等の各種啓発事業を実施するとともに、各種事業の参考とするための市民意識調査を実施します。

②行財政運営の充実

●庁舎建設事業 (8,853万円)

H27年度中に庁舎を建設するため、H23年度は基本設計、地区計画区域の決定、用地測量等を行います。

●経済センサス費 (272万円)

我が国の包括的な産業構造を明らかにするために、平成24年2月1日を基準日とした、事業所及び企業の経済活動状態を調査します。

補助金一覧 (単位:万円)

●総務費

| | |
|--------------------|-------|
| 自衛隊父兄会 | 3.0 |
| 交通安全協会下野支部 | 22.1 |
| 自治会公民館建設費 | 200.0 |
| 中学校海外派遣事業 | 160.0 |
| 国内交流協会 | 143.3 |
| 自治会連絡協議会 | 50.0 |
| コミュニティ3地区盆踊り・花火大会 | 128.7 |
| コミュニティ推進協議会活動費 | |
| グリーンタウン | 29.9 |
| 仁良川 | 5.0 |
| 国分寺中央 | 25.0 |
| 姿西部考古台地 | 5.0 |
| 東方台地 | 15.0 |
| 石橋上町 | 10.0 |
| 石橋栄町 | 15.0 |
| 石橋駅前 | 1.5 |
| 石橋中央 | 10.0 |
| 石橋北 | 4.1 |
| 石橋地区コミュニティ推協おみこし広場 | 12.7 |
| 国際交流協会 | 45.0 |
| 生活友の会 | 4.0 |
| たばこ組合活動費 | 10.0 |
| 法人会活動費 | 16.6 |
| 人権擁護委員会 | 4.5 |
| 職員互助会 | 80.0 |
| 資格取得・自主研究グループ活動支援 | 30.0 |
| 損害賠償請求訴訟弁護士費用 | 102.0 |
| 臨時職員インフルエンザ接種 | 30.0 |

●民生費

| | |
|---------------|---------|
| 民生委員児童委員会 | 140.7 |
| 社会福祉協議会 | 6,367.1 |
| 保護司会 | 10.0 |
| 更生保護女性会 | 10.0 |
| シルバー人材センター | 880.0 |
| 老人クラブ連合会 | 50.0 |
| 老人クラブ | 243.6 |
| 民間育児サービス対策事業 | 167.0 |
| 1歳児保育担当保育士増員費 | 982.8 |
| 延長保育事業費 | 2,720.0 |
| 一時預かり保育事業費 | 621.0 |
| 地域組織活動育成事業費 | 37.8 |
| 第3子以降保育料免除事業費 | 600.0 |
| 障害児保育費 | 48.0 |

| | |
|---------------|-------|
| 緊急一時保護施設運営費 | 10.0 |
| 通所サービス利用促進事業 | 300.0 |
| 幼児2人同乗用自転車購入費 | 30.0 |
| 新事業移行促進事業 | 10.4 |
| 地域移行支度経費支援事業 | 3.0 |

●衛生費

| | |
|-----------------|---------|
| 合併浄化槽設置費 | 1,446.3 |
| 西部地区公害問題研究会運営費 | 5.0 |
| 北部清掃センター運営協議会 | 5.0 |
| 家庭用生ごみ処理機器設置費 | 128.0 |
| 畜場使用料補助事業 | 1,326.0 |
| スズメバチ駆除費 | 40.0 |
| 住宅用太陽光発電システム設置費 | 1,080.0 |

●労働費

| | |
|---------------|-------|
| 栃木県労働基準協会石橋支部 | 3.0 |
| 雇用促進奨励費補助金 | 500.0 |

●農林水産業費

| | |
|--------------------|-------|
| 農政対策協議会 | 3.0 |
| 認定農業者利子補給事業 | 40.5 |
| 農業経営基盤強化資金利子補給事業 | 61.9 |
| 特別農作物生産規模拡大推進事業 | 62.8 |
| 毒良質苗生産促進事業 | 40.7 |
| かんぴょう産地支援事業 | 264.0 |
| 農村地域活性化支援事業 | 50.0 |
| リンクT・チャレンジ支援事業 | 50.0 |
| 有機JAS法取組支援事業 | 15.0 |
| フェロモン剤利用促進支援事業 | 60.0 |
| 畑地帯環境整備支援事業 | 90.0 |
| 農業用廃ビニール類適正処理推進協議会 | 200.0 |
| 認定農業者連絡協議会 | 40.0 |
| 県農業者研修費 | 15.0 |
| 農村生活研究グループ協議会 | 11.6 |
| 青少年クラブ協議会 | 5.0 |
| 海外研修費 | 5.0 |
| 農用地利用集積確保事業 | 411.0 |
| 土地改良区施設維持管理適正化事業 | 221.0 |
| 認定農業者規模拡大支援事業 | 410.1 |
| 地域農業担い手組織育成事業 | 21.0 |
| 家畜自衛防疫協会 | 6.6 |
| 乳用牛基礎雌牛整備促進事業 | 25.0 |
| 家畜自衛防疫促進事業 | 23.0 |

| | |
|---------------------|-------|
| 家畜自衛公害防止対策事業 | 340.0 |
| 農業経営高度化支援事業(石橋南部) | 14.0 |
| 農業経営高度化支援事業(江川・五千石) | 40.0 |
| 農業経営高度化支援事業(武名瀬川) | 17.5 |
| 土地改良区連絡協議会 | 5.0 |
| 有機JAS法取得支援事業 | 15.0 |
| 土壌診断推進事業 | 47.3 |
| 園芸作物生産施設支援事業 | 300.0 |
| 緑化推進委員会 | 40.0 |
| 武名瀬川地区圃場整備事業 | 50.0 |
| 水田利活用推進対策事業 | 302.5 |
| 米需給調整推進対策事業 | 610.0 |
| 米需給調整推進事業 | 30.0 |
| 農業者戸別所得補償制度推進事業 | 645.7 |
| 下野かんぴょうまつり実行委員会 | 64.0 |
| 共進会搬入経費補助 | 24.0 |
| 県単独農業農村整備事業(4地区) | 308.0 |

●商工費

| | |
|------------------|---------|
| 県高度技術産学連携地域対象事業費 | 25.9 |
| 市本場結城袖振興協議会 | 7.0 |
| 県本場結城袖織物協同組合 | 7.0 |
| 南河内商工会運営 | 737.9 |
| 石橋商工会運営 | 1,158.9 |
| 国分寺商工会運営 | 777.6 |
| 商工会ネットワーク環境整備 | 100.0 |
| 商工会施設整備費 | 30.0 |
| プレミアム付商品券発行事業 | 900.0 |
| まちなか賑わい事業運営 | 25.7 |
| 空き店舗対策事業 | 60.0 |
| 駅前広場花いっぱい事業 | 90.0 |
| イブニングライズ開催事業 | 178.0 |
| ふれあいプラザいしばし開催運営 | 213.8 |
| 商工祭開催 | 38.5 |
| 納涼踊り花火大会開催事業 | 213.8 |
| 国分寺菊花会 | 19.0 |
| 石橋菊友会 | 19.0 |
| 天平の芋煮会 | 100.0 |
| 平美林会 | 32.4 |
| 観光協会 | 472.0 |
| 立地工場連絡協議会 | 4.0 |
| 中小企業制度融資保証料 | 1,680.0 |
| 中小企業制度金融利子 | 47.0 |
| しもつけポイント倶楽部補助 | 100.0 |

●土木費

| | |
|----------------|-------|
| 道路愛護会活動費 | 4.0 |
| 河川愛護会活動費 | 4.0 |
| 生垣奨励 | 25.0 |
| 木造住宅耐震診断 | 30.0 |
| 木造住宅耐震改修 | 60.0 |
| 道路後退用地等分筆費用補助金 | 90.0 |
| 除草活動 | 147.0 |

●消防費

| | |
|---------|------|
| 女性防火クラブ | 29.4 |
| 消火器購入 | 15.0 |

●教育費

| | |
|-------------------|---------|
| 小学校体育連盟 | 10.0 |
| 特別支援学級設置校研究会 | 10.0 |
| 中学校部活動 | 447.5 |
| 特色ある教育活動推進事業 | 120.0 |
| 幼稚園就園奨励費 | 9,737.1 |
| 幼稚園第二子等保育料減免補助事業 | 500.0 |
| 幼稚園子育てランド事業 | 280.0 |
| 婦人会 | 7.0 |
| 女性団体連絡協議会 | 4.0 |
| 生活学校やよい会 | 2.0 |
| 子ども会育成会連絡協議会 | 19.8 |
| 青少年育成市民会議 | 30.6 |
| P T A連絡協議会 | 22.8 |
| ジュニアリーダーズクラブ | 6.2 |
| エンジェル国分寺 | 3.0 |
| 文化協会 | 55.0 |
| 書道連盟 | 10.0 |
| 市民文化祭実行委員会 | 120.0 |
| グリムの里いしばし | 1,222.2 |
| 体育協会 | 500.0 |
| スポーツ少年団 | 140.0 |
| 全国大会等派遣 | 100.0 |
| 幼稚園はばたき支援事業 | 310.0 |
| グリムの里スポーツクラブ | 20.0 |
| 夢くらぶ国分寺スポーツクラブ | 40.0 |
| 元気ワイワイスポーツクラブ | 40.0 |
| スポレクとちぎ2011市実行委員会 | 500.0 |

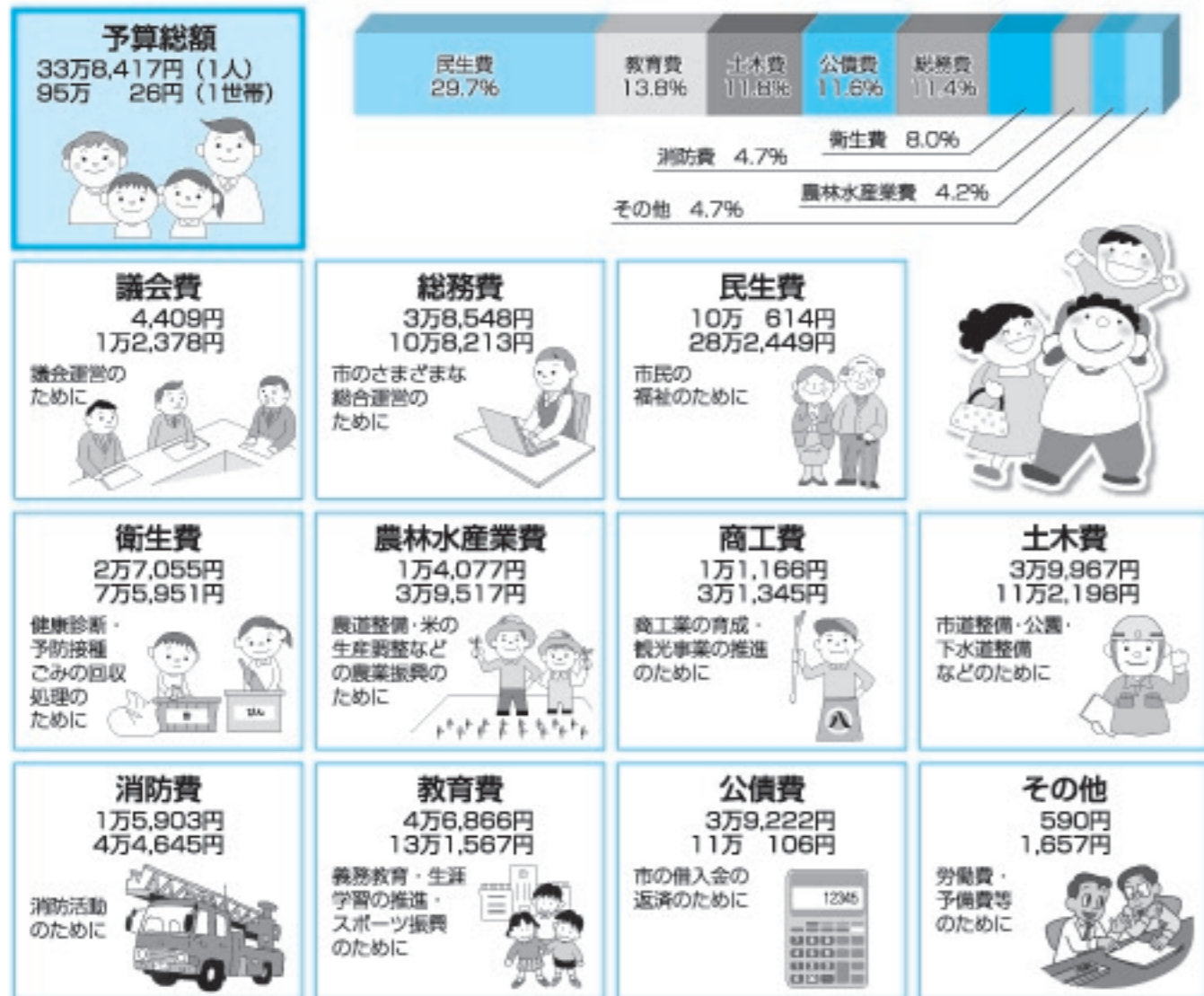
市税の状況

●住基人口 59,601人 ●世帯数 21,231戸 (平成23年3月1日現在)

| 科目 | 予算状況 | | | 市民の負担状況 | |
|-------|------------|--------|--------|-----------|-----------|
| | 予算額 | 構成比 | 前年比 | 1人あたり | 1世帯あたり |
| 市民税 | 36億9,200万円 | 43.0% | 95.6% | 6万1,945円 | 17万3,896円 |
| 固定資産税 | 40億1,656万円 | 46.7% | 99.8% | 6万7,391円 | 18万9,184円 |
| 軽自動車税 | 8,310万円 | 1.0% | 102.9% | 1,394円 | 3,914円 |
| 市たばこ税 | 3億3,036万円 | 3.8% | 93.2% | 5,543円 | 1万5,560円 |
| 都市計画税 | 4億7,230万円 | 5.5% | 100.9% | 7,924円 | 2万2,246円 |
| 計 | 85億9,431万円 | 100.0% | 97.8% | 14万4,197円 | 40万4,800円 |

市民1人・1世帯あたりに使われる予算額

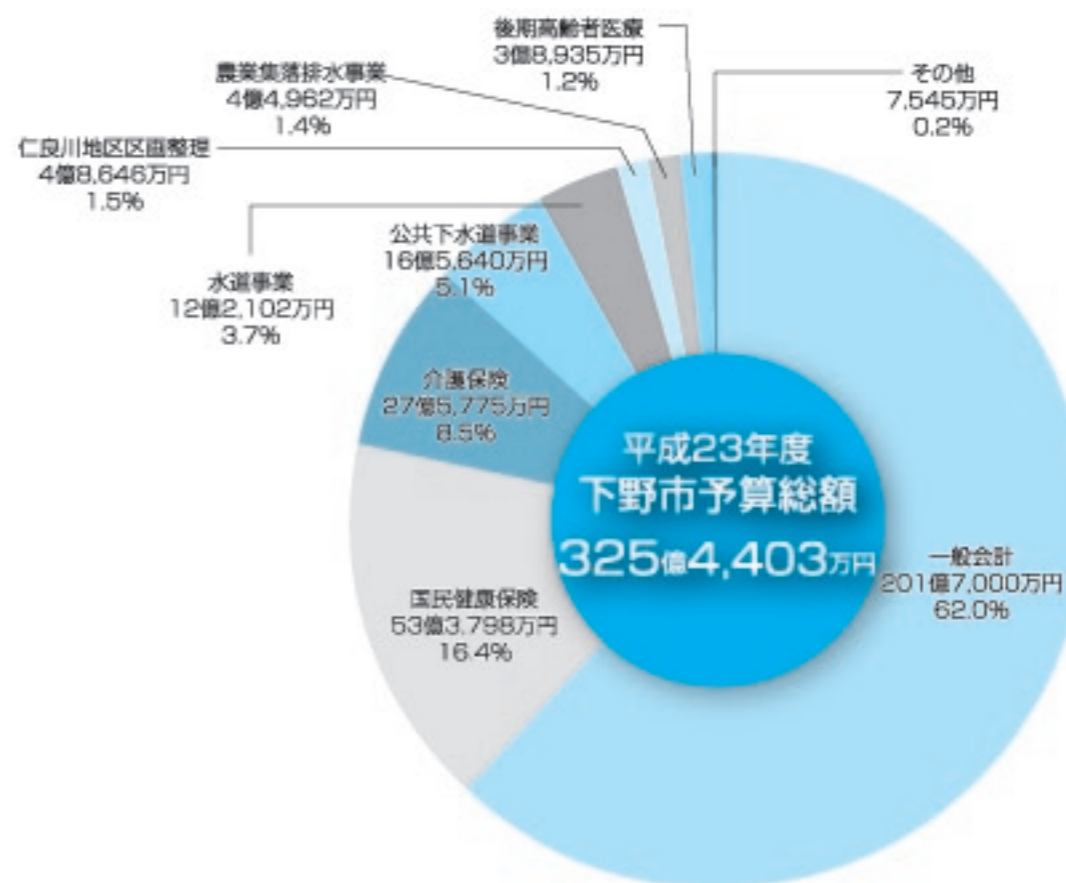
●住基人口 59,601人
●世帯数 21,231戸 (平成23年3月1日現在)



下野市予算総額

●各会計の予算

| 会計 | 23年度予算額 | 22年度予算額 | 比較増減 | 伸率 | |
|--------|------------------|-------------|------------|-----------|--------|
| 一般会計 | 201億7,000万円 | 199億9,000万円 | 1億8,000万円 | 0.9% | |
| 特別会計 | 国民健康保険 | 53億3,798万円 | 51億 635万円 | 2億3,163万円 | 4.5% |
| | 後期高齢者医療 | 3億8,935万円 | 4億3,701万円 | △4,766万円 | △10.9% |
| | 老人保健 | 0円 | 584万円 | △584万円 | 皆減 |
| | 介護保険(保険事業勘定) | 27億5,440万円 | 27億2,130万円 | 3,310万円 | 1.2% |
| | 介護保険(介護サービス事業勘定) | 335万円 | 357万円 | △22万円 | △6.0% |
| | 公共下水道事業 | 16億5,640万円 | 16億6,695万円 | △1,055万円 | △0.6% |
| | 農業集落排水事業 | 4億4,962万円 | 4億1,893万円 | 3,069万円 | 7.3% |
| | 下吉山土地区画整理事業 | 4,594万円 | 7,443万円 | △2,849万円 | △38.3% |
| | 石橋駅周辺土地区画整理事業 | 2,951万円 | 4,275万円 | △1,324万円 | △31.0% |
| | 仁良川地区土地区画整理事業 | 4億8,646万円 | 4億7,496万円 | 1,150万円 | 2.4% |
| 公営企業会計 | 水道事業会計 | 12億2,102万円 | 11億7,377万円 | 4,725万円 | 4.0% |
| 合計 | 325億4,403万円 | 321億1,586万円 | 4億2,817万円 | 1.3% | |



特別会計・公営企業会計予算の概要

●国民健康保険特別会計

医療保険を取り巻く環境は、少子高齢化や長引く経済不況の影響で、依然厳しい状況が続いており、国民健康保険制度については、70歳以上75歳未満被保険者の一部負担の1割から2割への見直しについて平成22年度に引き続き1年間凍結の延長、国保税の限度額の引き上げ、出産育児一時金の額の改正などを実施します。

予算規模……………53億3,798万円で前年度当初予算51億6,355万円の対し、額にして2億3,163万円、率にして4.5%の増

歳入……………保険税の減収に対応するため、国保財政調整基金を1億5,000万円取り崩す予算を計上

歳出……………療養給付費、療養費及び高額療養費等の過去の実績をもとに、医療費の増と被保険者の健康の保持増進に対応できる予算を計上

●後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療制度は、高齢者の医療の確保を目的として、平成20年4月から保険者である栃木県後期高齢者医療広域連合が主体となり運営しています。被保険者一人当たり保険料賦課額は、均等割額37,800円と所得割率7.18%となっています。

予算規模……………3億8,935万円で前年度当初予算4億3,701万円の対し、額にして4,766万円、率にして10.9%の減

歳入……………保険料、一般会計繰入金、広域連合健診事業負担金等を計上

歳出……………栃木県後期高齢者医療広域連合納付金、後期高齢者健診事業費及び事務的経費に要する諸経費を計上

●介護保険特別会計（保険事業勘定）

第4期介護保険事業計画及び給付実績に基づき、保険給付の円滑な実施を図るためサービスの必要量と供給量を推計し、給付費の伸びなどを見込んで予算を作成しました。

予算規模……………27億5,440万円で前年度当初予算27億2,130万円の対し、額にして3,310万円、率にして1.2%の増

歳入……………給付費の伸びによる県、支払基金交付金等特定財源の増

歳出……………事業計画に基づく給付費、地域支援事業費を計上し、また、事務費については、人件費や要介護認定審査に必要な費用を計上

●介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）

第4期介護保険事業計画に基づき、引き続き高齢者の予防に重点を置いた地域支援事業を実施します。この事業の中核的役割を果たす地域包括支援センターも旧行政区ごとに設置（3箇所）していますが、そのうち市直営の「地域包括支援センターみなみかわち」は介護予防支援事業者として国保連から介護予防プラン作成料の収入があるため、保険事業勘定とは別に介護サービス事業勘定に必要な予算を作成しました。

予算規模……………335万円で前年度当初予算357万円の対し、額にして22万円、率にして6.0%の減

歳入……………地域包括支援センターみなみかわちが作成する、介護予防プラン作成のサービス計画費の伸びを見込んで編成

歳出……………賃金、需用費、委託料を計上

●公共下水道事業特別会計

本事業は、昭和57年度に事業に着手し、平成23年3月末における供用開始面積は964haとなり、全体計画の約72.7%の整備率となる見込みです。本年度は公共下水道で約12.3ha、特定環境保全公共下水道で約5.2haの整備を予定しています。

予算規模……………16億5,640万円で、前年度当初予算16億6,695万円の対し、額にして1,055万円、率にして0.6%の減

歳入……………自主財源である使用料5億8,209万円、事業費財源である国庫補助金2億5,000万円、市債2億8,770万円となっており、一般会計繰入金4億7,942万円、その他5,719万円を計上

歳出……………維持管理・業務費等4億4,925万円、建設事業費6億7,173万円、公債費5億3,242万円、その他300万円を計上

●農業集落排水事業特別会計

本事業は、平成元年度に事業に着手し、平成14年度に全8地区が供用開始され、現在は維持管理を行っています。

予算規模……………4億4,962万円で、前年度当初予算4億1,893万円の対し、額にして3,069万円、率にして7.3%の増

歳入……………分担金及び負担金3,500万円、使用料等6,198万円、一般会計繰入金3億4,814万円、その他450万円となっており、一般会計への依存度が高

歳出……………維持管理等の総務費で1億8,084万円、公債費2億6,778万円、その他100万円で、公債費の占める割合が高

●下古山土地地区画整理事業特別会計

本事業は、昭和55年11月に事業計画の決定を受け、施行面積60.4ha、事業費62億2,000万円の事業です。平成22年7月に換地処分公告を行い事業は終了しましたが、本年度は清算事務を予定しています。

予算規模……………4,594万円で、前年度当初予算7,443万円の対し、額にして2,849万円、率にして38.3%の減

歳入……………保留地処分金による財産収入51万円、一般会計繰入金4,231万円、清算徴収金291万円が主で、一般会計への依存度が高

歳出……………人件費1,050万円、公債費3,522万円が主

●石橋駅周辺土地地区画整理事業特別会計

本事業は、昭和63年12月に事業計画決定を受け、施行面積5.5ha、事業費8億8,000万円の事業です。平成22年度末見込みの事業費ベースでの進捗率は94.7%となり、早期の事業完了が期待されています。

予算規模……………2,951万円で前年度当初予算4,275万円の対し、額にして1,324万円、率にして31.0%の減

歳入……………保留地処分金による財産収入20万円、一般会計繰入金2,911万円が主で、一般会計への依存度が高

歳出……………人件費647万円、委託料242万円、工事請負費800万円、補償費562万円などの事業費及び公債費675万円が主

●仁良川地区土地地区画整理事業特別会計

本事業は、平成8年3月に事業計画の決定を受け、施行面積91.4ha、総事業費167億6,000万円の事業です。平成22年度末見込みの事業費ベースでの進捗率は38.9%であり、事業進捗が期待されています。

予算規模……………4億8,646万円で前年度当初予算4億7,496万円の対し、額にして1,150万円、率にして2.4%の増

歳入……………平成20年度より導入した「まちづくり交付金事業」の公共施設管理者負担金1億2,000万円、国庫補助金8,250万円、県補助金250万円、保留地処分金による財産収入500万円、一般会計繰入金2億7,486万円が主で、一般会計への依存度が高

歳出……………人件費6,815万円、委託料4,750万円、工事請負費8,280万円、水道事業負担金2,500万円及び補償費2億5,550万円が主

●水道事業会計

平成23年度は、業務の予定量を給水戸数19,930戸、年間給水量5,630千 m^3 と定め、経営に要する経費、施設の維持管理費（収益的収入及び支出）及び配水管の新設、石綿管の布設替工事等に要する経費（資本的収入及び支出）を計上しました。経営健全化計画に基づき効率的な運営を予定しています。

予算規模……………12億2,102万円で前年度当初予算11億7,377万円の対し、額にして4,725万円、率にして4.0%の増

歳入……………水道使用料等8億613万円、受取利息等2,813万円、消火栓設置・工事負担金・国庫補助7,700万円

歳出……………維持管理・業務費等6億5,956万円、企業債償還利息等8,083万円、建設改良費3億4,392万円、企業債1億3,671万円

（収支の不足額は、減価償却費などの内部留保資金で補てんします。）



各会計の地方債残高

| 区 分 | 平成21年度末 現在高 | 平成22年度末 現在高 | 平成23年度中増減見込 | | 平成23年度末 現在高見込額 |
|-----------------|----------------|----------------|-------------|------------|-------------------|
| | | | 起債見込額 | 元金償還見込額 | |
| 一 般 会 計 | 175億9,111万円 | 186億1,551万円 | 21億8,110万円 | 20億1,571万円 | 187億8,090万円 |
| 公共下水道事業特別会計 | 78億4,280万円 | 78億1,127万円 | 2億8,770万円 | 3億3,701万円 | 77億6,196万円 |
| 農業集落排水事業特別会計 | 35億5,848万円 | 33億8,445万円 | 0円 | 1億7,629万円 | 32億 816万円 |
| 下古山区画整理事業特別会計 | 1億5,519万円 | 1億2,254万円 | 0円 | 3,200万円 | 9,054万円 |
| 石橋駅周辺区画整理事業特別会計 | 2,964万円 | 2,320万円 | 0円 | 600万円 | 1,720万円 |
| 仁良川区画整理事業特別会計 | 2,096万円 | 1,823万円 | 0円 | 272万円 | 1,551万円 |
| 水道事業特別会計 | 28億3,483万円 | 27億 554万円 | 0円 | 1億3,671万円 | 25億6,883万円 |
| 合 計 | 320億3,301万円 | 326億8,074万円 | 24億6,880万円 | 27億 644万円 | 324億4,310万円 |

各基金残高

| 基 金 | 平成21年度末残高 | 平成22年度末残高見込額 | 平成23年度末残高見込額 |
|--------------|------------|--------------|--------------|
| 財 政 調 整 基 金 | 17億5,489万円 | 17億5,915万円 | 11億4,179万円 |
| 減 債 基 金 | 6億6,114万円 | 11億2,788万円 | 11億2,935万円 |
| 地域づくり事業推進基金 | 4億3,116万円 | 4億4,871万円 | 4億4,277万円 |
| 庁舎等整備基金 | 7億2,249万円 | 10億7,789万円 | 12億3,355万円 |
| 公共施設整備基金 | 6億 919万円 | 6億3,539万円 | 5億3,616万円 |
| 地域振興基金 | 15億5,074万円 | 15億5,082万円 | 15億5,089万円 |
| 地域福祉基金 | 4億3,194万円 | 4億3,357万円 | 4億3,501万円 |
| 保健福祉施設整備基金 | 4億4,587万円 | 4億4,676万円 | 4億4,724万円 |
| グリーン保存育成基金 | 443万円 | 493万円 | 544万円 |
| 土地開発基金 | 6億7,526万円 | 6億7,655万円 | 6億7,747万円 |
| 一般旅券印紙等購買基金 | | 300万円 | 300万円 |
| 国民健康保険財政調整基金 | 7億6,297万円 | 8億3,444万円 | 6億8,543万円 |
| 介護給付費準備基金 | 2億2,590万円 | 2億7,502万円 | 2億7,642万円 |
| 高額療養費資金貸付基金 | 1,000万円 | 1,000万円 | 1,000万円 |
| 合 計 | 82億8,598万円 | 92億8,411万円 | 85億7,451万円 |